

# 第 5 回

## 新市建設計画策定検討小委員会

### 会 議 資 料 目 次

会議次第	..... P	1
前回小委員会での意見及びその対応状況について	..... P	3
新市建設計画基本計画（まちづくり施策・主要事業）	..... P	6
新市建設計画基本構想（再修正案 6 / 1 4 小委員会意見反映）	別 冊	
新市建設計画基本計画（たたき案 基本構成検討資料）	別 冊	

日時：平成16年7月16日（金）午後1時30分から

場所：打田町保健福祉センター 3階 大会議室

## 那賀5町合併協議会

第5回 新市建設計画策定検討小委員会  
会議次第

日時：平成16年7月16日(金)

午後1時30分から

場所：打田町保健福祉センター

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 会議録署名委員の指名

---

4. 報告事項

・ 前回小委員会での意見及びその対応状況について

5. 協議事項

新市建設計画基本計画(案)について

その他

6. その他

次回開催日程等について

月 日( )

---

7. 閉会

新市建設計画策定検討小委員会委員事務局名簿

委 員

	氏 名	所 属	備 考
5 町の助役 (2号委員)	<small>ふしながともひろ</small> 藤 永 知 宏	打 田 町	
	<small>ますだとしお</small> 増 田 敏 郎	粉 河 町	
	<small>まるいこうじ</small> 丸 井 幸 次	那 賀 町	委 員 長
	<small>せんだひろむ</small> 千 田 弘	桃 山 町	
	<small>たけへぜんじ</small> 武 部 善 次	貴 志 川 町	
5 町の町が協議 して定めた学識 経験を有する者 (5号委員)	<small>うえのとみかず</small> 上 野 富 一	打 田 町	副 委 員 長
	<small>まついのぶお</small> 松 井 信 雄	粉 河 町	
	<small>おかだくにお</small> 岡 田 邦 夫	那 賀 町	
	<small>うだひろし</small> 宇 田 寛	桃 山 町	
	<small>かわかみだいぞう</small> 河 上 泰 三	貴 志 川 町	

事務局職員

	氏 名	所 属	備 考
事 務 局 長	黒 田 敏 弘	那 賀 町	
事 務 局 次 長	奥 谷 敏 夫	粉 河 町	
事 務 局 参 与	小 島 大	和 歌 山 県	
総 務 課 長	栗 山 房 大	桃 山 町	
調 整 課 長	狭 間 秋 友	貴 志 川 町	
計 画 課 長	岩 坪 純 司	打 田 町	総 括
計 画 課 課 長 補 佐	今 城 崇 光	桃 山 町	計 画 全 般 担 当
計 画 課 課 長 補 佐	杉 本 太	那 賀 町	財 政 計 画 担 当

新市建設計画策定検討小委員会における意見及び対応状況について  
〔平成16年6月14日(月)開催分〕

該当項目	ご意見・ご指摘	考え方・対応の方向等
<p>新市建設計画基本構想たたき案について</p>	<p>第1章 序論 1 合併の必要性和効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上野委員 P3「モータリゼーション」という言葉は難しいのでわかりやすい言葉、「車社会」というふうに修正して下さい。</li> <li>・ 岡田委員 P6「市内の各地の企業」の「市内」とは何を指して「市内」なのですか。誤解をまねくと思いますので「新市」と表現しても良いのではないですか。</li> <li>・ 宇田委員 文の流れから言うと「市内」で良いのではないのでしょうか。</li> <li>・ 千田委員 他に適当な表現はないのでしょうか</li> <li>・ 武部委員 最初に新市と出てるので、この部分は削除して良いのではないのでしょうか。</li> <li>・ 河上委員 ニュアンスでわかればどちらでも良いのではないのでしょうか。</li> <li>・ 丸井委員長 委員の方々の意見が分かれたので、事務局で再考して下さい。</li> </ul> <p>2 計画策定の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤永委員 P12 JRの本数についてですが、粉河から西についてはこのとおりですが、東は最初の記載どおりの本数なので誤解のないようにして下さい。</li> <li>・ 武部委員 P12 下から2行目、貴志川町から関空までは 25 kmと今まで認識しているが、30 km圏というのはどこから出てきたのでしょうか。</li> <li>・ 上野委員 主要道路網の地図に河川等も加えた方が良いのではないのでしょうか。</li> </ul> <p>第2章 基本構想 1 新市建設の基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河上委員 新市建設計画の基本方針に建設計画の合理性メリットがどこにも書かれていないように思うのですが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修正します。</li> <li>・ あとに「市民」等の文言も使われ、新しい市となることを前提に書いており、また文章の流れからもこの表現が適切ではないかと思い、「市内」としました。</li> <li>・ 検討します。</li> <li>・ この表現で、良いと思います。</li> <li>・ 確認の上、修正します</li> <li>・ 検討します</li> </ul>

・丸井委員長  
第3章、4章とこのあと続いていく中で合理性についても協議し、加えていけると思います。あくまでもこの章は将来構想を記すところだと思っています。

・宇田委員  
キャッチフレーズですが、ここにあるのは全部ダブった表現ではないですか。

・丸井委員長  
次回までにキャッチフレーズについて各自検討してきて下さい。

#### 2 主要指標の見通し～4 新市発展プロジェクト

・岡田委員  
いきいき人・まちプロジェクトについてボランティア活動及び育成を加えて下さい。

・宇田委員  
人口推計について、65歳以上は現在の状況から考え高齢者として区分していますが、まだ十分働ける年齢だと思いますので、65歳～75歳という区分もあって良いのではないのでしょうか。

・丸井委員長  
基本構想はこういう区分が良いと思いますが、第3章の中で、高齢者も主産業に携わっていけるような計画を作っていかなければならないと思いますので、事務局にそのような案を作ってもらいたいと思います。

・岡田委員  
人口推計の数値についてこの数値が適正かどうか、住民の方々に理解を得られるかどうか。また前向きな数値をどこまで入れていくべきかもっと検討協議しなければならないと思います。

・3章の中で河上委員のご意見を反映できるように考えていますが、もし、内容等にそぐわなければ、1章・2章のどこかに加えます。

・これはあくまでも「案」としていくつか出しているものです。また、安全面に関することが意識調査の上位にきているということで、キャッチフレーズの中に反映させていきます。

・加えていきたいと思っています。

・検討します。

・他の合併市は「減少しないように努力する」という表現にしているところもありますが、ここでは「減少」と言うよりは、目標値を設定し、表しているなのでその点についてもご意見をお聞かせ下さい。

・丸井委員長  
今のままだと人口は減少し、独自の施策を講じなければ人口は増加しないので、増加させるためにこういう計画を行っていきます。という表現にした方が良いのではないのでしょうか。

・河上委員  
住みやすいまちになれば 72,000 人になるということなので、これで良いのではないのでしょうか。

・武部委員  
目標を載せておく方がそれに向かって新しい施策を考えられると思いますが。

・宇田委員  
その施策を考える中で、先ほど言いました65歳～75歳までについてはこういう施策を。また、75歳以上はこういう施策という風に考えていけば良いのではないかと思います。

・河上委員  
この章では一般的な区分に止めておき、3章、4章でその辺を考えていった方が良いのではないのでしょうか。

・千田委員  
目標値はあった方が良くと思います。

・丸井委員長  
このことについては今後も協議を続けていきたいと思っています。

〔その他住民意識調査結果及び財政シミュレーションの次回協議会への報告について〕

・河上委員  
7月の協議会で出してはいけないのですか。

・河上委員  
ここで審議されたかどうか、区別して今まで協議会では報告されていないので、小委員会で協議されたものだと誤解されると思いますので、あくまでも事務局報告として出してもらえば、問題はないのですが。

・目標数値については必ずすることは出来ませんが。

・出来るだけ早いほうが良いと思います。

・そのようにさせて頂きます。

# 新市建設計画基本計画（まちづくり施策・主要事業）について

## 新市建設計画策定検討小委員会としての役割

第1回小委員会において、小委員会は、事務局・幹事会から提案された新市建設計画等策定に係る事項を協議するとともに、その内容を調査、調整する組織としての「位置づけ」を確認いただいています。

したがって、小委員会は、次のような視点を中心に計画内容を審議していただくことになるかと考えています。（まちづくり施策、主要事業のうち、町ごとの内訳等については、検討をしません。ただし、特別事情のある事業は除きます。）

基本理念、将来像、キャッチフレーズに沿って、主要施策及び主要事業が盛り込まれているか。計画の内容が住民の思いと一致しているか、また住民世論（住民意識調査）と整合性がとれているか。

合併に伴う不安の解消、地域連携の必要性、合併によるメリットの活用など、合併に伴う様々な課題に対する視点が欠けていることはないか。

上記3点の考え方を基本として協議を進めていきたいと考えています。

## まちづくり施策・主要事業の構成について

### 1. 施策の体系（柱立てについて）

#### 【考え方】

新市建設の基本方針『(2) 将来像を実現するための基本的な考え方』を基本として、構成していくのが通常と考えます。

（協議よってとりまとめられた内容）

キ  
ャ  
ッ  
チ  
フ  
レ  
ー  
ズ

#### 今の暮らしを大切にする

- （記述内容）
- ・環境保全・廃棄物処理リサイクル（循環型社会）
  - ・上下水道・住宅・消防防犯防災
  - ・生涯学習・学校教育・保健・医療・地域福祉

#### 地域の活力を養う

- （記述内容）
- ・土地利用・生活基盤（交通・中山間地交流施策）
  - ・生活基盤（生活道路・基幹道路整備）
  - ・農林業の振興・商工観光の振興・雇用創出

#### 交流で、まちを元気にする

- （記述内容）
- ・地域間交流ネットワーク（通信情報・人づくり）
  - ・産業交流ネットワーク（観光・歴史・文化）
  - ・文化交流ネットワーク（文化資源の創出）

#### 住民全体のまちづくりを推進する

- （記述内容）
- ・コミュニティ活動（市民参加型社会）
  - ・ボランティア活動・公益活動
  - ・産学官の連携

#### 新市の総合力を発揮する

- （記述内容）
- ・行財政運営の効率化と高度な行政サービスの展開
  - ・総合的行政の展開

『4 新市発展プロジェクト』をどのように取り込んでいくかの検討も必要です。  
(1) いきいき人・まちプロジェクト

いつでもどこでも学べる生涯学習社会の形成  
健康で活力あふれたからだづくりの支援  
社会参加と生きがいのまちづくり支援

(2) きらきら土・水・緑プロジェクト

果樹園芸を軸とした高品質で安全な農業の展開  
農林業の高次化推進  
水と緑の保全・整備

**【参考】**

**[リーディングプロジェクト事業の基本的考え方]**

新市発展プロジェクトは、リーディングプロジェクトとして位置づけられます。今回、新市を発展させていくための重要な要素として、「人」と「地域らしさ」を中心に捉え、これをメインにした上記2項目を設定(予定)しています。

リーディングプロジェクトは、将来像に示されたキャッチフレーズを実現するため、より戦略的・効率的に事業を図るため、重点的にすすめるべき事業を抽出し、新市の施策体系とは別途に設定していくのが本来の考え方です。

**[リーディングプロジェクト事業の選定について]**

総花的ではなくめりはりのある事業とする。

めざすまちの将来像を実現をするためには、8つの基本方針(環境の保全と創造～行財政運営の効率化 予定)に基づく総合的な施策展開が必要ですが、このリーディングプロジェクトでは、特に合併後必要であるめりはりのある施策展開を図ります。

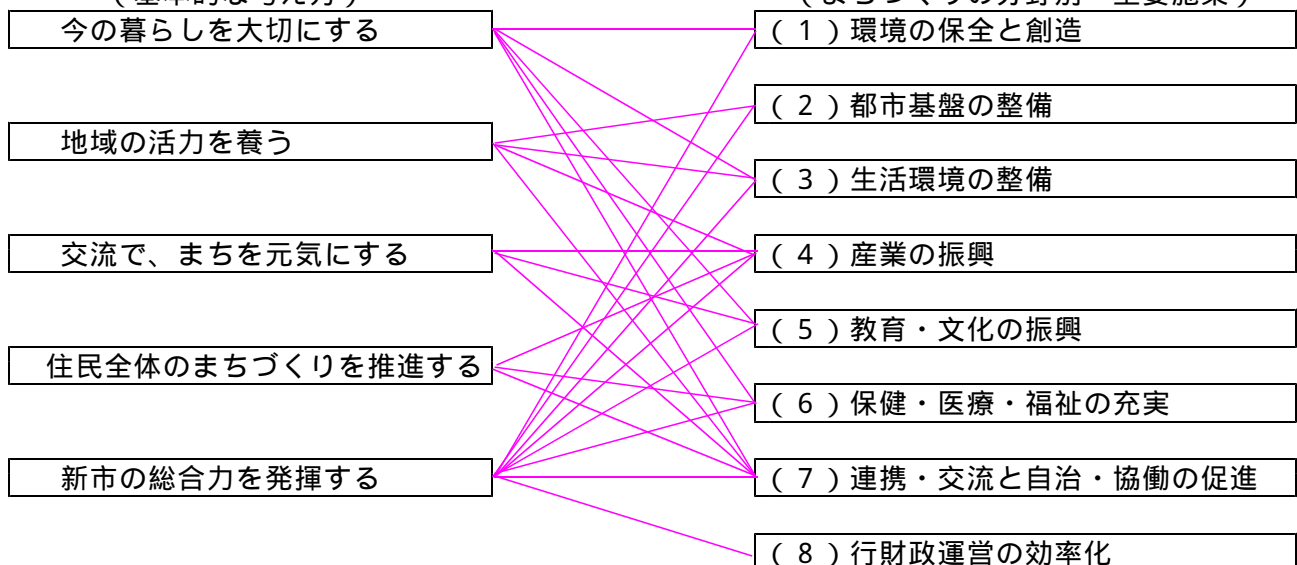
施策の総合的・一体的な推進

施策の効果や効率を高めるために、リーディングプロジェクトについては施策間の連携に留意し、交流軸やゾーンのバランスを考えた上で、総合的・一体的に展開します。そのため、全市的な波及効果を有する中核機能(各分野の施策において地域の中核的な役割を担う施策)と、各地域に分散的に整備され、あるいはネットワーク化されることが必要な地域機能の連携を図りながら、整備を進めます。

**【基本的な考え方と施策の関連】**

(基本的な考え方)

(まちづくりの分野別・主要施策)





## 【考え方のまとめ】

新市建設の基本方針『(2) 将来像を実現するための基本的な考え方』に記載されている内容をまちづくりの分野別・主要事業にあてはめると、前ページの図のようにリンクさせることができます。関連事項をある程度集約していくと、『基本的な考え方』を絞り込む必要があります。(『基本的な考え方』を変更していく必要があります。)



小委員会で十分議論いただいておりますので、多くの部分が重複してきますが、現行のおでりよいと考えます。

『基本的な考え方』5項目にさらに「新市発展プロジェクト(リーディングプロジェクト)」2項目を追加し、まちづくりの分野別・主要事業にリンクさせますと、よりわかりづらくなりますので、まちづくりの分野別・主要事業の前に『特出的』に具体的事業を盛り込みか、現在とりまとめている基本構想部分で文章表現のみにとどめ、分野別事業に「埋め込む」方法で『新市発展プロジェクト』としての位置づけを明確にする2種類の考え方があります。



いずれかにするかを決定する必要があります。

## 2. まちづくりの分野別・主要事業について(記述内容等の検討)

### 検討事項 1 現在設定している表現について

(1) 環境の保全と創造	(記述例) 豊かな自然に思いやることをもった環境づくり
(2) 都市基盤の整備	市民の活動力を高める都市基盤づくり
(3) 生活環境の整備	快適・安心・うるおいのある地域づくり
(4) 産業の振興	地域の活力を支える魅力ある産業づくり
(5) 教育・文化の振興	明日を拓く、創造力はぐくむひとづくり
(6) 保健・医療・福祉の充実	みんなが笑顔、すこやか安心の暮らしづくり
(7) 連携・交流と自治・協働の促進	助け合いで築く住民主体の交流ネットワークづくり
(8) 行財政運営の効率化	効率的な行政運営にもとづくまちづくり

このような表現は、非常に行政的な感じがしますので、例えば「～のまち(地域)づくり」(記述例)といったやさしい表現に変更していく必要はないでしょうか。

### 【参考】5町の長期総合計画基本計画構成

#### [打田町]

- 2つの主要プロジェクト(京奈和自動車道関連・生涯学習拠点施設整備)
- 活力と魅力ある産業づくり(農林業振興・商工業振興・観光振興・交通体系整備)
- 喜びとやすらぎの暮らしづくり(健康づくり・地域福祉)
- 快適・安全・彩りのあるまちづくり(住宅・生活環境・防災交通・公園・環境保全)
- 知性と創造、きらり輝く人づくり(学校・生涯学習・人権・文化・スポーツなど)
- 効率的な行財政と地方分権の推進(効率的行財政・広域行政)

[ 粉河町 ]

- 自然と共生するまちづくり（土地利用・環境の保全・環境政策）
- ゆとりと安心の住みよいまちづくり（道路整備・住環境・安全対策・住宅地開発）
- 産業振興による元気なまちづくり（農業振興・商業振興・企業誘致と雇用・観光）
- ふれあいのある健やかなまちづくり（健康増進・社会福祉・互助社会の形成）
- 文化と生きがいを育むまちづくり（学校・生涯学習・歴史文化・スポーツ）
- まちづくりに向けての総合的な取り組み（町民参加・人づくり・情報通信）
- 健全な行財政の確立と地方分権の推進（効率的行財政・広域行政）

[ 那賀町 ]

- 福祉と健康のまちづくり（社会福祉・社会保障・健康・医療・防災・救急・防犯等）
- 若者が定着し、人集まるまちづくり（道路・交通・情報通信・住宅・生活環境など）
- 新しい農業と活気ある商工をつくり出すまちづくり（農業振興・商工振興・観光）
- 教育の充実と人権を重んじ歴史と文化をお大切にすまちづくり  
（文化芸術・学校・社会教育・人権教育・社会体育・地域コミュニティ）
- 効率的な行政運営にもとづくまちづくり（行財政運営・広報公聴・広域行政・地籍）

[ 桃山町 ]

- まちづくり・暮らしづくりに取り組む創造的なひとづくり  
（生涯学習・スポーツ・文化振興・国際交流・幼児教育・学校教育・子育て支援）
- だれもが安心し・生きがいをもって暮らせるよう支援するしくみづくり  
（人権・コミュニティ・バリアフリー・情報・健康・医療・介護・就労社会参加）
- 豊かな緑と調和した快適な生活環境・都市基盤づくり  
（環境・計画的まちづくり・道路・交通・生活環境・公園・住宅・廃棄物処理）
- 町民の暮らしと密着した個性ある産業づくり  
（農林業振興・観光振興・商業振興・工業振興・レクリエーション）
- 推進方策（町民参加・効率的行財政運営・広域行政）

[ 貴志川町 ]

- 快適な環境をつくる（土地利用・緑地保全・生活環境・環境・公害防止）
- 安全で便利な都市機能をつくる（道路整備・交通・公園・防災安全）
- 健康で安心な暮らしをつくる（保健・医療・地域福祉・高齢者障害者福祉・介護）
- 活力ある産業をつくる（農業振興・商工業振興・レクリエーション・就労機会）
- こころ豊かなひとをつくる（生涯学習・スポーツ・学校・子育て・健全育成・交流）
- 推進方策（町民参加・効率的行財政運営・広域行政）
- 重点プロジェクト（町民参加による都市計画と基盤整備の推進）
  - （下水道の早期整備の推進）
  - （公共交通環境の充実）
  - （環境を生かしたレクリエーションゾーンの形成）
  - （保健福祉センターを拠点とした保健・医療・福祉の連携の推進）
  - （地域と連携した子育て、児童育成環境づくりの推進）
  - （生涯学習・生涯スポーツのネットワークづくりの推進）

## 検討事項 2 まちづくりの分野別・主要事業の記載順序等について

現在、(1)環境の保全と創造～(8)行財政運営の効率化までを暫定的に並べていますが、順序だてはこれでよろしいでしょうか。住民意識調査結果の「問9：合併に期待するまちのすがた(将来像)」や「問10：住民が望む合併後の重点施策」を考慮し、上位にきている項目を先にもってくることも考えられますがどうでしょうか。また、8項目以外に必要な項目や各町の長期総合計画のように、2つを1つに集約できる項目はないでしょうか。

### 【参考】

#### 那賀5町の将来のまちづくりに関する住民意識調査結果

問9：那賀5町が合併した場合、将来どのような町になればよいとあなたは思いますか。

災害や犯罪、交通事故の少ない安全なまち	32.3%
健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち	26.9%
水と緑が豊かな、自然環境を大切にするまち	24.7%
道路、公園・広場など住環境が整ったまち	22.3%
産業活動が盛んで雇用機会豊かなまち	18.4%

問10：那賀5町が合併するとしたら、あなたはどの施策を重点的に進めてほしいといますか。

交通の便の充実	45.0%
保健・医療対策の充実	44.9%
道路の整備	38.9%
下水道・廃水処理施設の整備	36.0%
防災・安全対策の充実	34.0%
福祉対策の充実	32.5%
自然環境の保護等環境保全施策の推進	31.3%
若者の定住化促進	25.6%
ごみ処理体制・リサイクル体制	19.6%
学校教育施設や教育内容の充実	18.6%

上図のように問9・問10で出された結果をもとに、次のように順序だてを変えたいと考えますがいかがでしょうか。ただし、新市発展プロジェクトと関連づけますと、問題点もあります。

### [ 変更案 ]

- (1) 環境の保全と創造
- (2) 都市基盤の整備
- (3) 生活環境の整備
- (4) 産業の振興
- (5) 教育・文化の振興
- (6) 保健・医療・福祉の充実
- (7) 連携・交流と自治・協働の促進
- (8) 行財政運営の効率化



- (1) 都市基盤の整備
- (2) 保健・医療・福祉の充実
- (3) 生活環境の整備
- (4) 環境の保全と創造
- (5) 教育・文化の振興
- (6) 産業の振興
- (7) 連携・交流と自治・協働の促進
- (8) 行財政運営の効率化

### 検討事項 3 まちづくりの分野別・主要事業のとりまとめ（構成）について

「新市建設計画」は、新市でつくる「長期総合計画」の橋渡しの役割を果たす計画として、位置づけるのが基本的な考え方かと思えます。しかし、各項目において新市のまちづくりの方向性は、必ず出していくことが重要です。

各事業ごとの施策内容は、ある程度抽象的な表現になるかと思いますが、明確な事業（県事業含む）として位置づけられるものについては、所々で踏み込んだ記載をしていきたいと考えています。

なお、取りまとめの構成は、次のように考えていますがいかがでしょうか。

#### 【記載順序を変更した場合】

##### (1) 都市基盤の整備

都市環境の整備      道路網の整備      公共交通の整備  
情報・通信の整備

##### (2) 保健・医療・福祉の充実

保健・医療の充実      地域福祉の充実      介護保険・国民健康保険の安定運営

##### (3) 生活環境の整備

上下水道の整備      公園緑地の整備      安全性の確立

##### (4) 環境の保全と創造

自然環境の保全と活用      循環型社会の形成      景観形成の推進  
河川の整備

##### (5) 教育・文化の振興

学校教育の充実(学校教育の内容充実・学校施設の整備充実・青少年の健全育成)  
生涯学習の充実(スポーツ振興含む)      人権教育の推進  
男女共生参画社会の形成      地域文化の振興

##### (6) 産業の振興

農林業の振興      商工業の振興      観光・交流産業振興

##### (7) 連携・交流と自治・協働の促進

市民活動の促進      連携と交流の促進      国際交流の推進

##### (8) 行財政運営の効率化

行財政改革の推進      行政サービスの充実      総合行政の展開

#### [ 上記以外で考えられる項目 ]

雇用関係（産業の振興に入れられるか）  
子育て支援・幼児教育（保健・医療・福祉の充実に入れられるか）  
定住化促進・住宅整備（都市基盤の整備に入れられるか）  
ごみ処理関係（環境の保全と創造に入れられるか）  
土地利用（都市基盤の整備に入れられるか）

## 【参考】

### 先進地事例による基本計画とりまとめ方

[ 田辺広域合併協議会 田辺市・龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町 ]

1. 新市“創造”プロジェクト(リーディングプロジェクト・基本構想部分での記載なし)  
観光グレードアップ 第1次産業を核とした定住促進プロジェクト  
公益を担う官民協働プロジェクト
2. 主要施策(基本構想の「新市づくりの柱」からダイレクトに持ってきている)  
活力ある利便性の高い新市づくり(産業振興と交通・情報通信)  
安全で快適な暮らしができる新市づくり(防災と環境)  
元気で安心して住み続けられる新市づくり(教育と福祉)  
住民参画と行政改革による新市づくり

#### 《記述の特徴点》

- ・リーディングプロジェクトである程度の新市の方向性を具体化している。
- ・主要施策にもリーディングプロジェクトが含まれている。
- ・県事業は、主要施策にも入れてさらに別の章でも記載している。
- ・主要施策は、項目ごとに箇条書き式で記述を行い、主な実施事業を最後に記載している。(事業として具体化しているものは、例えば小学校整備事業(田辺第1小)などと記述している。)

[ 南部町・南部川村合併協議会 ]

1. 基本構想部分で5項目の重点プロジェクトを設定し、基本計画の項目に関連づけ(表)  
梅産業の振興『うめ日本一の元気なまち』  
交流の場の整備『互助・互惠のまち』  
中心市街地の魅力化と商業振興『便利・安心・安全なまち』  
合併記念イベントの開催『永く住みたい魅力あるまち』  
みなべ川フォーラム(仮称)の開催『緑豊かで快適なまち』
2. 主要施策(基本構想の「まちづくりの柱」と「まちづくりの施策」を関連させ、構想部分で施策内容をある程度記述している。)  
産業の振興・創造(6次産業振興・商業振興・観光レクリエーション振興)  
教育・文化の充実・創造(学校・人権・生涯学習・スポーツ・青少年・芸術文化)  
保健・医療・福祉の充実(保健医療充実・福祉充実)  
環境の整備・保全(自然環境・河川・下水道・衛生・防災交通安全防犯・景観)  
生活基盤の整備(都市環境・道路・交通・上水・公園・情報通信・住環境)  
交流・連携の促進(連携交流 町内・紀南・国内・国際)

#### 《記述の特徴点》

- ・主要施策にも重点プロジェクトが含まれている。
- ・県事業は、主要施策にも入れてさらに別の章でも記載している。
- ・主要施策は、項目ごとに抽象的な記述で掲載しているにとどめている。また、主な実施事業を最後に記載している。(事業として具体化しているものはない。)

## 検討事項 4 まちづくりの分野別・主要事業のとりまとめ（記述方法）について

記述方法は、検討事項 3とも関連してきますが、先進地事例など十分考慮したなかで、下記のレイアウトでいくのが、よりわかりやすいかと考えますがどうでしょうか。

大項目（例：都市基盤の整備）の現状等とこの分野のめざす方向を抽象的な文章でとりまとめていく。

大項目に含まれる各施策を体系図としてとらえる。

各施策の方向性を箇条書き方式で列挙していく。ただし、「新市発展プロジェクト」を「埋め込む」となると内容を十分検討する必要があります。

を受けて、特に新市で実施する必要のある事業を列挙する。「新市発展プロジェクト」の場合は、一般施策との混同を避ける必要があります。さらに、事業名が記載できる事業（合併と同時に着手する予定の事業、あるいは事業年度が明確にされている事業など）や県事業については、具体事業として明確に出していくことの検討も必要があります。

### 県事業の取扱い

市町村事業と県事業を分けて掲載する方法と同一事業内容と一括して記述する方法があります。また、県事業はすべての項目に入っていないので、新たに章を設けて記述する方法があります。これらも検討を要することになります。